

地域県土警察常任委員会資料

(令和8年2月25日)

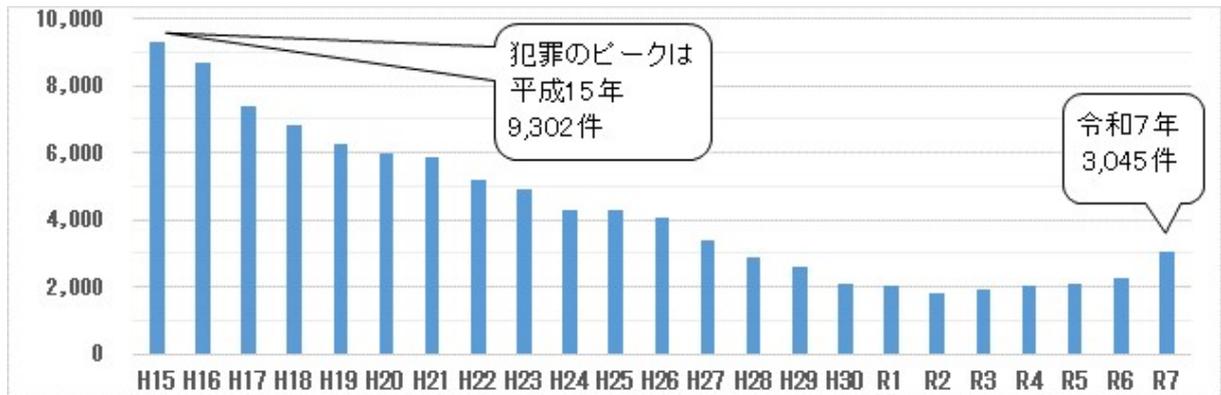
- 令和7年における犯罪抑止総合対策の推進状況…………… 2
(生活安全部生活安全企画課)

警 察 本 部

令和7年における犯罪抑止総合対策の推進状況

令和8年2月25日
警察本部
(生活安全部生活安全企画課)

1 刑法犯認知件数の推移



年別	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
認知件数(件)	2,907	2,604	2,110	2,029	1,814	1,923	2,017	2,100	2,252	3,045
増減数(件)	-481	-303	-494	-81	-215	109	94	83	152	793
増減率(%)	-14.2	-10.4	-19	-3.8	-10.6	6	4.9	4.1	7.2	35.2

- 認知件数は、戦後最多を記録した平成15年の9,302件を頂点に、平成16年から17年連続して減少していたが、令和3年に増加に転じて以降、5年連続で増加
- 認知件数の増加はコロナ後の人流が回復した影響等が考えられ、全国的にも同様の状況

2 重点犯罪の発生状況

区分	刑法犯	重点犯罪	重点犯罪						
	認知件数	認知件数	自転車盗	車上ねらい	侵入盗	万引き	器物損壊	性犯罪	特殊詐欺
R6(件)	2,252	1,299	508	62	90	435	86	42	76
R7(件)	3,045	1,710	633	57	175	506	154	47	138
増減比(件)	793	411	125	-5	85	71	68	5	62
増減率(%)	35.2	31.6	24.6	-8.1	94.4	16.3	79.1	11.9	81.6

- 令和7年の重点犯罪認知件数は1,710件で、前年から411件(31.6%)増加
- 刑法犯認知件数のうち、重点犯罪の占める割合は約6割(56.2%)
- 重点犯罪のうち、自転車盗、侵入盗、器物損壊、特殊詐欺が大幅に増加

3 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況

年別		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
特殊詐欺	認知件数(件)	25	71	23	23	26	42	51	74	76	138
	被害額(万円)	6,944	10,473	1,503	2,232	8,785	8,472	12,610	33,386	10,490	41,725
SNS詐欺	認知件数(件)								11	41	112
	被害額(万円)								16,090	62,822	65,686

- 令和7年の被害状況について、特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の認知件数は合わせて250件、被害額は10億円を越え、過去最多
- 金融機関・コンビニエンスストア等の協力により、令和7年の阻止件数は54件

4 今後の取組

- 学生に対する自転車盗難被害防止に向けた鍵掛け広報の強化
- 中高年層に対するSNS型投資・ロマンス詐欺の広報啓発の強化
- 詐欺電話対策として、国際電話の利用休止申込みと着信規制アプリの導入を推奨